



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大阪市住吉区南住吉2丁目計画 新築工事		
建設地	住吉区南住吉2丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	2,125.27	m ²	
建築面積	812.49	m ²	
延床面積	9,571.20	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2021年12月		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

B+
BEE=1.0

環境品質 vs 環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 87%
③上記+②以外の 87%
④上記+ 87%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 **有**

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 3.0

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>Q1のスコア= 3.0</p> <p>音環境: 3.2, 温熱環境: 2.8, 光・視環境: 2.8, 空気質環境: 3.4</p>	<p>Q2のスコア= 3.1</p> <p>機能性: 3.5, 耐用性・信頼性: 2.8, 対応性・更新性: 2.9</p>	<p>Q3のスコア= 3.1</p> <p>生物環境: 2.0, まちなみ・景観: 4.0, 地域性・アメニティ: 3.0</p>

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 2.9

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>LR1のスコア= 3.0</p> <p>建物外皮の熱負荷: 3.0, 自然エネルギー: 3.0, 設備システム効率化: 3.1, 効率的運用: 3.0</p>	<p>LR2のスコア= 2.7</p> <p>水資源保護: 3.0, 非再生材料の使用削減: 2.4, 汚染物質回避: 3.6</p>	<p>LR3のスコア= 3.0</p> <p>地球温暖化への配慮: 3.5, 地域環境への配慮: 2.5, 周辺環境への配慮: 3.0</p>

3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <p>3面を道路に面しておりメインエントランス、駐輪場、駐車場それぞれのアプローチを明確に分離し安全性に配慮しました。道路に面している箇所には、公開空地を設け、緑化をし、街並みと溶け込みやすいように心掛けました。</p>	<p>その他</p> <p>特になし。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>敷地に隣接して幹線道路がある為、専有部分に対して防音対策を重視している。界壁、界床の防音対策もできる限り行っている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>給排水管、通気管、ポンプアップ配管等に硬質塩化ビニル管を使用し、期待耐用年数を高めている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>給湯設備には省エネ給湯器(エコジョーズ)を採用しました。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水コマ及び節水型便器を採用することで節水に配慮しました。</p>
	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地内には、出来る限り多くのみどりを配置出来るよう配慮しました。</p>
	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ライフサイクルCO₂抑制に努めた</p>

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.5
配慮事項	地球温暖化への配慮した計画としました。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	計画地内に可能な限り緑地を確保し温暖化対策に配慮しました。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級3相当の断熱性能を確保しています。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.1
配慮事項	給湯設備には省エネ給湯器(エコジョーズ)を採用しました。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級3 (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.99	住宅部分[BEI] 0.99	非住宅部分[BEI][BEI _m] -

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討																															
① 周辺環境の把握																															
② 日照条件の検討																															
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ 44 ） m <input type="checkbox"/> 地上部 （ <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 （ ）																														
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約</td> <td>） m</td> <td>水平距離（約</td> <td>） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約</td> <td>） m</td> <td>水平距離（約</td> <td>） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約</td> <td>） m</td> <td>水平距離（約</td> <td>） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約</td> <td>） m</td> <td>水平距離（約</td> <td>） m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約</td> <td>） m</td> <td>水平距離（約</td> <td>） m</td> </tr> </table>	方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m	方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m	方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m	方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m	方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m
方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m																										
方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m																										
方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m																										
方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m																										
方位	（ ）	高さ（約	） m	水平距離（約	） m																										
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分																														
③ 日照条件に適合する場所の検討																															
ア 設置可能面積等	（ 444.4 ） m ² 方位（ 真南 ） 設置角度（ 30 ） 度																														
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 177.7 ） m ²																														
ウ 設置可能容量	（ 26.6 ） kw																														
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし																														
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり （例：設備用基礎の設置） （ ）																														
④ 導入判断																															
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																															
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 （ ）																															
2 導入する設備の概要																															
ア 太陽光パネル面積	（ ） m ²																														
イ 発電容量	（ ） kW																														
備考																															
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。																															

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

1 設備導入の検討																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ (44) m <input type="checkbox"/> 地上部 (<input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ()															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ (約) m</td> <td>水平距離 (約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ (約) m</td> <td>水平距離 (約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ (約) m</td> <td>水平距離 (約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ (約) m</td> <td>水平距離 (約) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ()</td> <td>高さ (約) m</td> <td>水平距離 (約) m</td> </tr> </table>	方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m	方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m	方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m	方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m	方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m
方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m														
方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m														
方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m														
方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m														
方位 ()	高さ (約) m	水平距離 (約) m														
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	共同住宅															
イ 熱需要対象用途	<input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()															
ウ 設置可能面積	(18.0) m ²															
エ 概算年間熱利用量	(15,674) MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ()															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ()																
2 導入する設備の概要																
ア 集熱パネル面積	() m ²															
イ 概算年間熱利用量	() MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ()															
備考																